**令和６年度第２回すみだタウンミーティング　実施報告書**

* テーマ

すみだ『こども』タウンミーティング

～みんなで話そう！ミライのすみだ～

* 実施日時・会場

令和6年10月19日（土）　午後2時00分～4時30分

すみだリバーサイドホール 2階 イベントホール（墨田区役所併設）

* 対象者

墨田区在住・在学の小学校5年生

* 参加人数

参加児童40名 ／ 見学者（保護者等）64名

* 実施形態

参加児童をＡ～Ｈの8つのグループに分けて、グループワーク形式で実施

* 当日実施概要

（１）アイスブレイク

　　　①墨田区といえば〇〇ビンゴ：

グループ対抗で墨田区のシンボル（司会が提示した８つ）を中心がうまった９マスの枠に各自順番に１つずつ埋めていき、区長が箱から引いたシンボルを読み上げ、ビンゴ対決を行った。参加児童の緊張をほぐす時間となった。

　　　②ＶＩＥＷＳ（まちの課題解決ゲーム）：

　色々な困りごとが書かれたカード、墨田区のシンボル８つが表示された地図、解決アイデアを持つ解決マンのアイテムを使って、まちの課題を解決するゲームを行った。参加児童がゲームを通してまちづくり（困りごとを解決するプロセス）を体験し、後半のグループワークで意見を考える際の土台作りを行った。

　　　【困りごとの例】苦手な食べ物がある、日影が少ない、Wi-Fiが使えない、など

　　　【区のシンボル】白鬚団地、すみだスポーツ健康センター、ひきふね図書館、千葉大学

東京スカイツリー、墨田区役所、両国国技館、錦糸公園

（２）グループワーク①：墨田区の好きなところをたくさんあげてみよう！

　各グループで、墨田区の好きなところ（場所、人、モノなど、なんでも可）を思いつく限り考えてワークシートに書き込んでいった。各グループの結果：Ａ23個,Ｂ20個,Ｃ22個,Ｄ21個,Ｅ22個,Ｆ27個,Ｇ20個,Ｈ28個

一番多くあげたＨグループのメンバー５人と手を挙げた３人の計８人が好きなところを発表し、区長からコメントをいただいた。

|  |
| --- |
| 発表内容（※一部抜粋。詳細は議事録を参照） |
| 下町の活気がある／思いやりがある／仲が良い／人が優しい／ひきふね図書館　等  区長コメント：人だったり場所だったり、墨田区の特徴を良くとらえていると思った。 |

（３）グループワーク②：墨田区にあってほしい支援や取組を考えよう！

各グループで『墨田区にあってほしい支援や取組・なぜそのように考えたか』について話し合い、４グループ（Ａ、Ｃ，Ｆ，Ｄ）が区長に向けて発表を行った。

|  |
| --- |
| 発表内容（※一部抜粋。詳細は議事録を参照） |
| ・図書館は他の利用者の邪魔になるため、友達と集まって勉強できる場所がほしい。  ・夏は暑くて外で遊べないので、室内で遊べる場所がほしい。  ・ボールで遊べる場所が少ないので、ボール遊びができる大きな公園がほしい。  ・他校や外国の人と話す機会が少ないので、みんなで集まれるイベントを開催してほしい。 |

（４）個人ワーク：もし自分が区長だったら、10年後どんなまちを目指したい？

　　　　参加児童一人一人が、『自分が区長だったら10年後どんなまちを目指したいか』について考え、全員が発表を行った。

|  |
| --- |
| 発表内容（※一部抜粋。詳細は議事録を参照） |
| ・おじいちゃん、おばあちゃん、小さな子供まで平等で楽しくいられるようなまち  ・自然がいっぱいで墨田の特色を活かしたものがあり、みんなで仲良く楽しい快適なまち  ・子供が自由にいられるまち  ・区民それぞれの個性を皆で受け止められるまち  ・ポイ捨ての少ない、誰もが笑顔になれて、きれいで人間以外の生物も住みやすいまち |

（５）区長総括

　　　　本日のタウンミーティング全体を振り返り、区長から講評をいただいた。

　　　（※講評の内容は議事録を参照）

* 添付資料

１　アンケート集計結果

２　議事録



